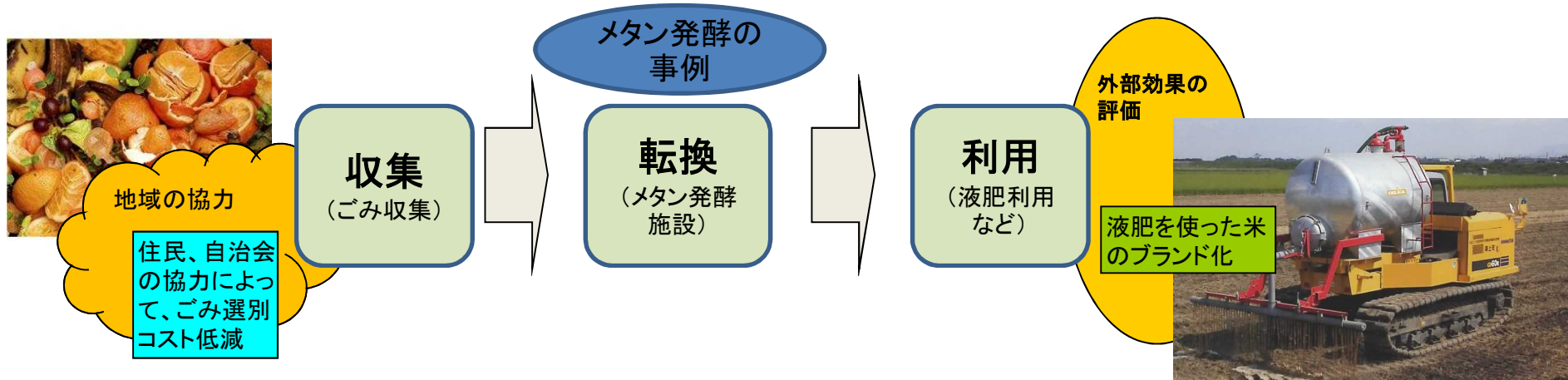


バイオマス利活用の促進は、有機廃棄物の減量化や循環型社会形成の観点からも重要な課題。

しかし、バイオマスは分散型の資源であるため利活用にあたっては、収集・変換・利用のトータルプロセスが成立することが必要

事業化にあたっては、地域レベルでどのような対応ができるかという視点が必要
廃棄物処理、エネルギー利用、地域の活性化の観点から総合的な効果の評価が必要



本研究の概要:

バイオマス会計などの事業評価ツールや地域評価ツールを組み合わせ
付加価値効果などの外部効果も盛り込んだ
バイオマス利活用の事業・経済性からの最適化評価ができる手法を開発